

播木実さんは現在、お父様(播木政昭氏)が設立した有限会社ハリキのナンバーツーとして、経営全般を担当している。ハリキはフランス・イタリアを中心にヨーロッパのこだわりのチーズを輸入、仕入れ、加工、出荷、販売している会社だ。

設立の経緯を聞くと、この会社は播木さんのお父様が若い頃、明治屋ストア名古屋店に勤めていた時、輸入食材を担当する中で、とりわけチーズに魅了され、どうしてもご自分で美味しいチーズを取り扱いたいと思い、独立して会社を興されたとのこと。

播木さんは父親の仕事を継ぐのか、自分の好きな道を歩むのか悩んだようだが、やはり仕事としてはチーズに興味を持ったという。そして大学卒業後はチーズ輸入専門商社であるムラカワで3年間修行された。

播木さんは2002年から2年間フランスへ留学していたこともあり、15年間続けて毎年フランスへ買い付けに行っている。チーズについては添加物がないもの、自然のものを選択するが、こだわりは作り手のミルクづくりにまで遡る。つまり、一般的にはチーズになった状態で美味しさを評価して、輸入を決定するわけだが、ハリキはチーズからミルクの作り手までたどり、そこが牛の管理をしっかりとっているか、放牧している牛にストレスをかけていないかといったところまで考慮して仕入れるチーズを選んでいる。生産者や熟成士が違くとチーズの良し悪しが全く違う。ハリキが生産者・熟成士にもこだわっている理由がここにあるのだ。

播木さんは「チーズとの日々の暮らしで、チーズの状態の良し悪しは、食べなくても見て香りを嗅ぐだけでおおよその判断ができて

すね。良い状態の時はとても楽しい時間です」と仕事を楽んでいる様子を語る。

「チーズに関する考え方や事業の方針について、社長と根底は一緒なので、経営も一緒に行っている」という。チーズ愛とこだわりの強い親子が二人三脚で真摯にチーズに向き合っている姿勢に共感を覚えた。

愛知県・春日井市

有限会社ハリキ

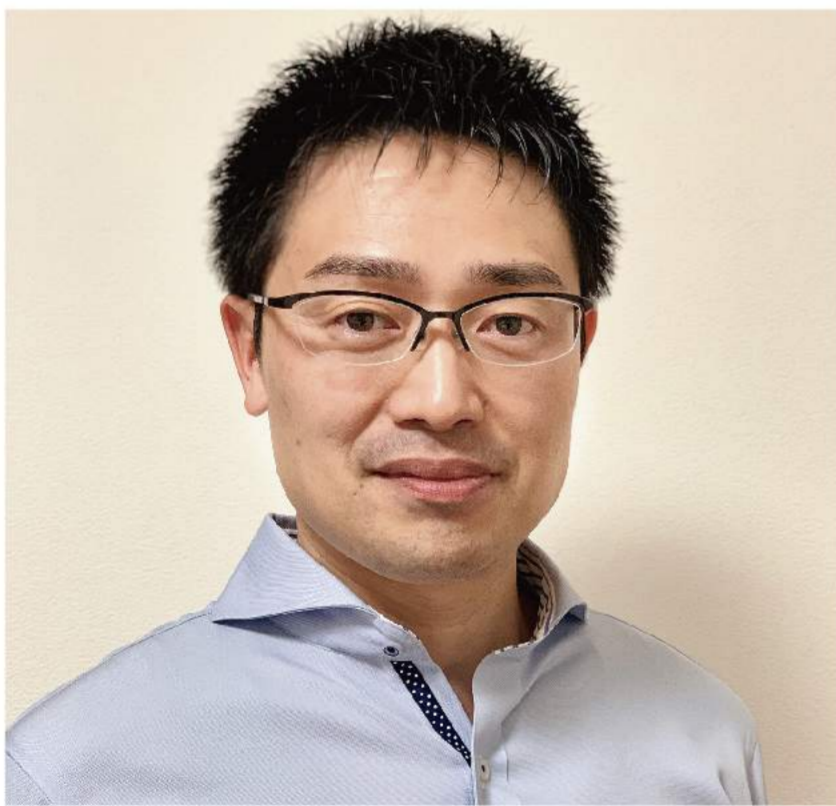
愛知県春日井市金ケ口町3011-4

TEL.0568-84-1168 FAX.0568-84-0547

代表者／播木 政昭

設立／昭和55年10月

こだわりのチーズを紹介して39年 親子で奏でるチーズ愛



播木 実さん

[はりき みのる]

1999年 金沢工業大学卒業
1999年 ムラカワ株式会社 入社
2002年 渡仏
2004年 帰国
同 年 有限会社ハリキ入社
2017年 シュヴァリエ叙任



2019年9月から稼働する新社屋



カードからホエーを分離するために型入れしているところ
(同社輸入のチーズ製造所にて)



取引先のチーズ製造者にミルクを供給する牛たちを見に行った
アルプスの山道で



フランスの熟成士を訪問